

SUNSHINE

第58号 2011年 9月発行
 有限会社 太陽開発
 鹿児島市荒田2丁目43-19 TEL099-255-3623
 E-Mail master91@taiyou1991.com
 URL http://www.taiyou1991.com/



太陽開発

検索 クリック!!

賃貸マンション(オーナー様)をご紹介します!オーナー宮田様

今回ご紹介させていただきますマンションのオーナー様は、荒田1丁目の市電沿線にあります、マンション【サンシティミヤタ】の宮田様です。
 荒田八幡電停まで徒歩1分!徒歩圏内に銀行&スーパー&コンビニ&薬局があり、立地条件は文句なし!!南向きで日当たり良好!天井を高く設計されており、解放感あふれるお部屋です。
 『入居者様に気持ちよくお住まいになって頂くために』と、1Fのエントランス部分を毎朝お掃除をされていていらっしゃる宮田様。
 現在空室のお部屋は、フローリング・壁紙の張替えや、設備としてトイレにはウォシュレットをつけてあります。
 【サンシティミヤタ】の2階部分で、服地の販売やオーダースーツ、オーダーシャツなどを取り扱うお店を運営されており、もともと高見馬場にあったお店の移転を機に、1989年に荒田1丁目にマンションを建築されたそうです。
 店内にはとてもオシャレな服地がズラリ!種類もたくさんあり、いつか私も一張羅のスーツをオーダーメイドしたい!という気持ちになる店内でした(*^^*)
 マンションの一番の自慢は、『お部屋の1つ1つを、広めに設計し余裕のある空間を作り住みやすさを重視している事!!』と。降灰時も洗濯物を干せるよう“サンルーム”のスペースを設けたり、タンスが置けるように和室には“板の間”もあります。
 玄関や洗面所もとてもゆとりのある間取りです★
 お休みの日は、気分転換に、錦江湾をヨットで巡回し海風を浴びるのが好き、と宮田様。背が高く、少し日焼けされた宮田様には、海とヨットがとてもお似合い(*^_^*)【田淵】



サンシティミヤタ



フローリングを新調しました♪

2F (有) 宮田光二商店

スーツやカッターシャツの服地がズラリ!!

私の好きなラジオ番組 その3 メロディアスライブラリー

お気に入りのラジオ番組の三つ目は、『メロディアスライブラリー』
 『メロディアスライブラリー FM鹿児島日曜10:00~10:30A.M. パーソナリティ・小川 洋子 アシスタント・藤丸 由華』
 番組のキャッチコピーは「本のページをめくると心にメロディーが響いてくる」「作家・小川洋子をパーソナリティに迎えて未来に残したい文学遺産を毎週1つずつ紹介する」
 前回、前々回に紹介致しました『ウェークエンドサンシャイン』『学問ノススメ』は、どちらも土曜の午前中の放送でしたが、これは日曜の午前中。まったくとコーヒーを飲みながら、お出掛けの車の中で聞くことが多いです。小川さんのいかにも、清らかな文学少女でした…と言った語り口と、藤丸由華さんのちょっと男前なしゃべり方(HPの写真を拝見すると女らしい方で、意外でした)が面白いです。番組中ではかかる楽曲は、小川さんの選曲だそうです。毎回、紹介の作品にピッタリで関心します。いろんな事に造詣が深いんだなあ。
 番組開始当初は、次回紹介する作品の予告を次週1週分のみ行っていたのが、「放送前に読んでおきたい」というリスナーからの要望により、2007年9月の放送より、3週分の作品の予告を行うようになったそうです。…いやあ、真面目なリスナーさん達やなあ…私の場合は、たまたま読んだ事のある作品が紹介されると、嬉しくなったり、紹介された本で特に印象に残ったものを、数ヵ月後に読んでみたり、とかなり力の抜けたリスナーです。
 そんな私の『メロディアスライブラリー』にまつわる一番印象深い作品は、星野道男の『旅する木』です。これは、2年前に“今月の一冊”でも紹介したのですが、番組でこの本が紹介され、気になってその日の内に、購入、早速読んでみるととても面白く、今では家族全員のお気に入りになっていきます。そんなお気に入りの本が、毎年年末に番組で行われる『メロディアスライブラリー』の読者が選ぶベスト10の第1位になったので、大感激でした。
 3回に渡り“私の好きなラジオ番組”をご紹介してきましたが、興味を持って頂けたでしょうか。週末の午前、気が向いたら一度お聞きになってみて下さい。
 【知子】

騎射場探訪

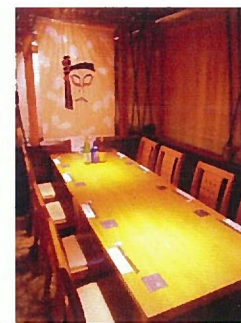
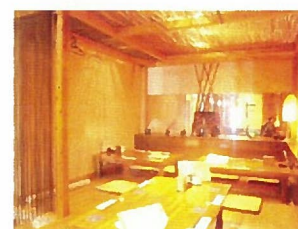


今回ご紹介させていただきますお店は、騎射場電停の目の前にあります 遊食Dining&Bar“さくら咲”です。オーナーシェフの石神豊明さんが10年前に、某一流ホテルで料理の腕を磨いた後、オープンしました。店内は2重天井に間接照明を使い女性が落ち着ける空間を演出したお店です。店名の由来は歌舞伎の演目“助六由縁江戸桜”からのイメージをお店のロゴに取り入れたとのこと。BGMには奥様が厳選した曲をCDで流すこだわりぶり♪料理もオリジナルの創作和食を中心に素材へのこだわりを感じ、すごくおいしいです。
 只今10周年記念でピザ「食べ放題付き」のコースがありますので是非ご利用してください。
 各種会議や説明会などでのお弁当の注文も好評頂いているとの事です。特に「黒毛和牛炭火炙り弁当」は大人気♪ご注文は255-3191まで(^-^)

【上釜】



〒890-0054
 鹿児島市荒田2丁目76-8
 電話 099-254-3191
 営業時間18:00~24:00



女子会に人気の半個室



和風牛のタタキ



鳥の塩ダレ揚げ

助六とさくら



☆10周年記念★ピザ「食べ放題」付全7品+2.5h「飲み放題」¥3000



エビとモツのピザ

今月の一冊 No.57 猫を抱いて象と泳ぐ 小川洋子



「大きくなること、それは悲劇である」。この箴言を胸に十一歳の身体のまま成長を止めた少年は、からくり人形を操りチェスを指すリトル・アリュース・ヒンとなる。盤面の海に無限の可能性を見出す彼はいつしか「盤下の詩人」として奇跡のような棋譜を生み出す。静謐にして美しい、小川ワールドの到達点を示す傑作。(文春文庫カバーより)

もしどこかで8×8のチェック模様を見かけることがあったら、その下をのぞいてみて下さい。猫を抱いた青年が一人うずくまっているかもしれません。とても小さな青年です。でも、彼の描く詩は、象のように深遠です。あなたがその詩を読み取り、繰返し胸によみかえらせてくれたとしたら、これほどうれしいことはありません。そのことが何より彼の生きた証となるのですから。 小川洋子

1962年、岡山生まれ。早稲田大学文学部文芸科卒業。88年、「揚羽蝶が壊れる時」で第7回海燕新人文学賞、91年、「妊娠カレンダー」で代104回芥川賞を受賞。2004年、「博士が愛した数式」が第55回読売文学賞、第1回本屋大賞を受賞。同年、「フラマンの埋葬」で第32回泉鏡花文学賞を受賞。2006年、「ミナノ行進」で第42回谷崎潤一郎賞を受賞。他に著書に「沈黙博物館」「貴婦人Aの蘇生」「原稿零枚日記」「人質の朗読会」などがある。

左記で小川洋子さんの番組を紹介していますので、“今月の一冊”でも是非、小川さんの作品を紹介致します。過去には『博士の愛した数式』を取り上げています。同作品は、私の最も愛する作品のひとつで、もう何回も読み返しています。しかし、それだけ好きと言っておきながら、彼女の作品を他に読んでいなかった!さて、どの作品を読もうかと考えていると、ちょうど夏休みで帰省していた娘が「これ面白いよ」と差し出したのが『猫を抱いて象と泳ぐ』。なんと言うGoodtiming!娘が読み終わるのを待って、早速読み始めました。読み始めてびっくり。これがもう、めっちゃくちゃ面白い!!いや、面白いと言う表現は不適切かな?しかし兎に角作品の中に引き込まれて、すっかり小川ワールドに浸りきってしまいます。『博士…』の時もそう思っていました、小川洋子さんって天才!通常面白い作品は、物語の中にすっかり引き込まれてしまうのですが、『博士…』『猫を…』の場合は引き込まれつつも、筆者小川洋子さんの力量に圧倒されずにはいられます。静に流れる氷山の一角を眺めながらも、水面下に存在するであろう莫大な知識、良識、思慮、資料に思いを馳せずにはいられます。しかも物語、文章はあくまでも静かで美しい。こんな作品を生み出せる小川さんの頭の中ってどうなっているのだろう。悲しいかな私には小川さんの作品の素晴らしさを皆様にお伝えする力量すらありません。ただただ、是非皆様もお読みになって下さいと言うしかありません。
 【知子】